

## IP監視カメラLTOテープアーカイブシステム「TapeView MX」を発表

### ～巨大化する監視画像アーカイブデータ市場に新たな選択肢を提供～

株式会社ユニテックス(本社:東京都町田市、代表取締役社長:土田義徳)は、世界最大手のメガピクセルIP監視カメラメーカーであるドイツ MOBOTIX 社の日本総代理店 K.J.フェロー(本社:神奈川県横浜市、代表取締役:戸田 敬樹)とリニアテープファイルシステム(LTFS)を搭載した IP 監視カメラ LTO5 テープアーカイブシステム「TapeView MX」を発表、日本・海外のお客様に販売いたします。

近年、監視カメラの世界においてもデジタル化の流れで、より高解像度の映像(メガピクセル)を録画することができ、より効果的な犯罪捜査の資料として活用することができます。また、犯罪の発生から発覚までに時間を有する傾向にあり、監視カメラの画像をより長期間保存することが要求されております。ただし、従来のレコーダのみのシステムでは、ファイルサイズが大きいメガピクセル画像を長期間保存するには、大容量HDDを用意しなければならず、コストも設置スペースも大がかりなものになり、バックアップのための RAID 構築や、HDD の不具合に備えた大容量データのバックアップにかかる時間など懸念材料が多くあります。

「TapeView MX」は、メガピクセルの MOBOTIX カメラで撮影した大容量画像を、更に画像圧縮ソフト「MOBOCOMP」で高圧縮し、画像容量を小さくした上で、LTO テープにアーカイブしますので、10 年、20 年、30 年といった長期間の保存を可能とし、さらに録画した画像の簡単検索・再生機能を標準装備しています。また保管時電力不要のテープを使用することにより、保管のためのコスト全体を低減します。

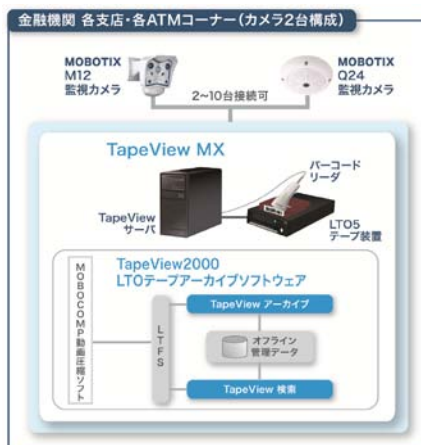
また、LTO テープを交換後、物理的に運搬をすることが可能なため、インターネットなどで転送するには難しかった高解像度で高フレームレートの大容量画像データも、管理が煩雑になる拠点で管理する必要なく、本部などの中央で一括管理することが可能になります。

LTFS(\*)をインストールすることで、LTFS のパーティショニング機構により、LTO テープ装置をあたかも USB メモリやリムーバブルディスクであるかのようにテープをファイルシステムとしてアクセスすることができ、テープから直接画像再生が可能です。「TapeView MX」は、LTFS 機能を最大限に活用し、今までの VTR 方式の監視カメラシステムでは考えられなかったテープメディアでありながら HDD と同様な「アーカイブ画像のサムネイル形式による可視化」と「再生したい画像のみを再生できる操作性」を実現しました。テープデータ容量(LTO5 メディア非圧縮 1.3TB)を管理しているため、テープ交換中もカメラは録画を停止することなく、テープ未記録画像は失われません。また、バーコードによる大量の録画テープ管理が可能であり、アーカイブ用テープの挿入、再生時の選択ミスを低減します。

TapeView 検索システムの簡単検索・再生機能は、下図のようにノート PC と弊社の USB3.0 対応 LT50 USB LTO テープ装置を使用することにより、外部と隔離されたセキュリティレベルの高い管理場所でも、いつでもどこでも検索・再生が可能です。また LTO テープは低価格であり、保管時の電力が不要な ECO で低コストな長期保存用メディアです。本製品は、必要なソフトウェアを事前にインストールしアプライアンスとしてご提供いたしますので、監視カメラが設置されていれば、ご購入後すぐにお使いいただくことができます。

(\*) LTFS はテープで初のファイルシステムです。LTO テープをデータ記録領域とインデックス領域に2分割、データ記録領域に記録されるデータはすべて追記型で書き込むため、すでに書かれているデータ領域には一切変更が加わりません。インデックス領域は、ファイルシステムが更新とともに上書きされ最新の状態を記録します。

#### 《構成例》



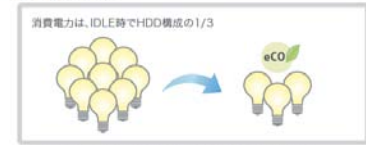
## 【お客様にとってのメリット】

- アーカイブした録画データの長期保存が可能
- HDDに比べ、保管スペースが大幅に縮小
- LTOテープは、物理的運搬により、本部などで一括管理が可能
- 設置カメラ数や録画したデータの収集条件に影響を受けない
- 録画したデータのサムネイル管理によりアーカイブ作業の可視化が可能
- バーコードリーダーにより大量の録画テープのメディア管理が可能
- 録画データの保存量が増えても消費電力は増えないECOシステム

保管スペース(容積)の縮小\*



使用電力の削減\*



\* Q24のカメラ5台を24時間、11psで録画、画像圧縮ソフトで圧縮 (1/6) し、2年間録画データ保存 (12TB) の場合

## 【製品概要】

### ■ TapeView MX

ソフトウェア	TapeView2000 LTO アーカイブソフトウェア
サーバ	Memory 2GB / HDD (RAID1 対応) 2TB / Windows 7
LTO ドライブ	SAS 対応 LTO5
LTO カートリッジ	LTO5 対応カートリッジ
バーコードリーダー	可視光半導体レーザスキャナ、USB 対応

### ■ TapeView 検索システム

ソフトウェア	TapeView2000 検索ソフトウェア
ノート PC	USB3.0 対応機種
LTO ドライブ	USB3.0 対応 LT50 USB
バーコードリーダー	可視光半導体レーザスキャナ、USB 対応

### ■ 録画画像圧縮ソフト

画像圧縮ソフト	MobotixCompressor
---------	-------------------

### ■ MOBOTIX カメラシステム

IP 監視カメラ	MOBOTIX 社 全機種 2~10 台接続対応 (例: Q24、M12)
----------	---------------------------------------

## 【販売価格】

販売価格

220 万円より (モデルにより価格が異なります。詳細は営業までお問い合わせください。)

## 【本件に関するお問い合わせ先】

(一般)	株式会社 ユニテックス	営業本部
	Tel. (042) 710-4630	E-mail. <a href="mailto:sales@unitex.co.jp">sales@unitex.co.jp</a>
(報道関係)	株式会社 ユニテックス	TapeView MX プレス担当
	Tel. (042) 710-4630	E-mail. <a href="mailto:news@unitex.co.jp">news@unitex.co.jp</a>

## 【当社の会社概要】

本社	東京都町田市中町 2-2-4 ユニテックスビル
代表者	代表取締役社長 土田 義徳
資本金	9,000 万円
設立	1990 年
事業内容	金融システムソリューションの開発・販売 メインフレーム・テープ & ストレージソリューションの開発・販売 データ変換・交換ソリューションの開発・販売 コンピュータストレージシステム、およびソフトウェアの開発・販売
URL	<a href="http://www.unitex.co.jp">http://www.unitex.co.jp</a>